

## 自己評価及び外部評価結果

## 【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1591200173		
法人名	株式会社 加治川の里		
事業所名	グループホームあらかわ		
所在地	新潟県村上市大津3689-1		
自己評価作成日	令和5年8月15日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/15/index.php?action_kouhyou_detail_022_kani=true&amp;JigyosoCd=1591200173-00&amp;ServiceCd=320&amp;Type=search">http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/15/index.php?action_kouhyou_detail_022_kani=true&amp;JigyosoCd=1591200173-00&amp;ServiceCd=320&amp;Type=search</a>
----------	---

## 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会		
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2		
訪問調査日	令和5年9月22日		

## 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

自然に囲まれた季節の移り変わりを実感できる、2ユニットのグループホームです。隣接の特養、看多機と緊急時の対応、災害時など協力できる体制をとっています。コロナウィルスのため、行動やボランティアなど中止になっていることが多いですが、通常は家族参加型の夏祭りや地域の行事に参加し、地元との交流にも力を入れています。毎月の行事担当者が季節に合わせた行事を計画し、利用者様の誕生日には誕生会を開催し、お祝いをして喜んでいただいています。【安・楽・感・輪】の理念のもと職員一同取り組んでいます。安心できる居場所を目指します。楽しく笑顔で過ごしていただけるよう支援します。感謝を忘れず、まごころを込めて接します。輪、地域とのつながりを大切にします。

## 【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

○理念の共有とチームで支える支援  
2ユニット開設に合わせ、職員全員で検討し作成された「安(安心できる居場所をめざします)楽(楽しく笑顔で過ごしていただけるよう支援します)感(感謝を忘れずまごころを込めて接します)輪(地域とのつながりを大切にします)」理念は、見直し検討もなされたが、地域密着型サービスの目的と事業所独自の支援の方向性やケアサービスを提供する上での拠り所となっており継承され、日々のケアにチームで取り組んでいる。

○本人がその人らしくよりよく暮らすための支援  
入所時に事業所オリジナルの「暮らしの情報」より家族の意向や本人の全体像の把握に努め本人の望む生活になるよう暫定プランを立案し支援している。6か月ごとのプラン作成時または変更時には、計画作成者が情報や視点が偏らないよう担当者だけでなく、月ごとの担当表を決め担当者以外の職員にも「モニタリング総括表」の年間を通して記載してもらいモニタリングを行っている。日々の情報も含めユニット会議でも意見を出してもらい本人、家族の意向を確認し計画は作成され支援が行われている。また、状態の変化時は、職員、家族、看護師、嘱託医と連携し最期までその人らしく暮らせるようチームで支援に取り組んでいる。管理者・職員は、常に入居者にとって笑顔あふれる居場所であり、一人ひとりが自分らしい暮らしを送ることができるように、積極的に意見やアイデアを出し合い時に模索しながら積み重ねながらその人らしく暮らす支援に取り組んでいる。

○重度化や終末期に向けたケアと取り組みについて  
入所時に意向を確認されているが、日々のケアに看護師が深く関わり、状態に合わせて対応されているので安心感がある。管理者・職員チームワークもよく細かい事でも相談にのってもらいながらチームケアで看取りケアにも取り組まれている。「ありがとう」と、感謝の言葉が自然と交わされている。

○コロナ禍での外出支援について  
日常的な外出支援が難しい中、時間を工夫してドライブなどで楽しみを見つけている。利用者の希望に添って自宅近くに寄ったり、馴染みのあったお祭り見学や海を見たり、家族や地域の人達と協力しながら工夫して取り組んでいる。